

フロムワンとお取引頂きましたユーザーさまにお届けするニュースレター

発刊者(有)フロムワン

川口市戸塚1-4-29-1F

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242



代表 山本 達也

取り扱い業務

FAX/複合機

マルチメディア等ソフト

業務用IP電話システム

電話工事/LAN工事

インターネット環境のコンサルティング

「1から」通信

発行部数 435部 平成27年夏号(40号)

くーっ！暑い。いよいよ夏本番となりました。連日の猛暑日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

夏が好きで、休日には何度も海へ出かけ、真っ黒に焼けた身体いっぱい、潮風を独り占めするように過ごすのが好きだった若き頃を思い出します。

今では、休日には何度もおうちの水風呂に入り、お酒で焼けた身体に扇風機の風(中)を独り占めして、子供たちに注意されているフロムワン 山本です。

皆さんは何か独自の夏バテ対策法って持ってらっしゃいますか？

私は、仕事の後、毎晩必ず「水分とクエン酸」をしっかり補給するようにしています。

え、えーっと、世間一般では「ロモンハイ」？とか呼ばれているようですが・・・。

な、何はともあれ始まってしまった夏、しっかりと乗り切るぞー！



暑くてだるいニャー フワァ〜

お役立ち情報

(パソコンのバックアップについて④)

今回で「パソコンのデータバックアップについて」も、その④となりました。過去に、

[その①・・・「簡単なバックアップ方法」](#)

[その②・・・「そもそも何故バックアップした方がいいのか」](#)

をお伝えし、そして前回の

[その③・・・「複数のパソコンからのバックアップ方法」](#) では、

NAS(ナス)をネットワーク上に置くことで、データやファイルの共有はもちろん、パソコンごとにUSBメモリや外付けハードディスクを使用することなく、一括したバックアップ先として活用しましょう。ということでした。(詳しくはぜひバックナンバーをご覧くださいね)



今回は、そのデータやファイルの共有・バックアップ先であるNASのハードディスクが壊れてしまったら？というところも考えていきたいと思います。



NASのハードディスクが故障してもデータを守る方法には

① RAID (レイド) 対応のNASを使う方法

② NASのデータを別のハードディスクなどへバックアップする方法

があります。



まずは、**①のRAID (レイド) 対応のNASを使う方法**について考えてみましょう。

RAIDとは???

な、なんだかまた聞きなれない言葉が出てきちゃいましたね・・・(汗)

でもすごく簡単に言ってしまうと、RAIDとはデータを複数のハードディスクにコピー分散して書き込んでゆく仕組みのことです。

1台のハードディスクが故障しても、もう1台に同じデータがありますのでデータそのものが消えることはありませんよ、という仕組みなんです。

たとえば、パソコンからNASへ「1、2、3、4」のデータを書き込むとします。

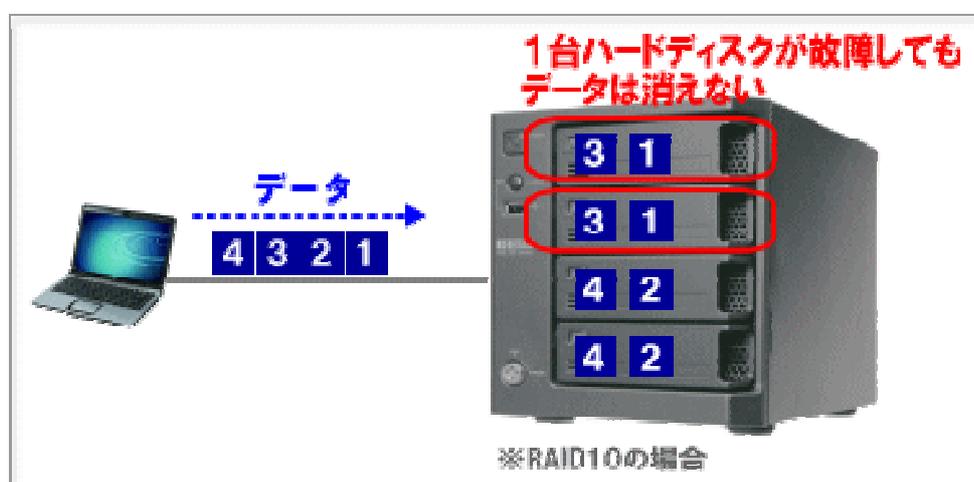
その時、1台だけでなく、2台のハードディスクに全く同じデータが書き込まれ、

この2台のハードディスクを1セットとして、複数セットへ分散してデータが書き込まれます。

RAID (レイド) 対応のNASを使うということは、「1」と「3」のデータが格納されている

ハードディスクが1台故障しても、もう1台に同じデータがあるため、

データは守られていますよ・・・ということなんです。



では次に、データの安全性に関するRAIDのメリットと、デメリットの両方を考えてみましょう。

●メリット（最新のデータが残っている）

RAIDのメリットは、1台のハードディスクが故障しても最新のデータが他のハードディスクに残っているため「復旧するまではデータを使用できない」ということはありません。

その為、とりあえず動いている他の1台のハードディスクで、パソコンから作業を続けられます。

●デメリット（障害ポイントが増える？）

データ保存の安全性は高まりますが、ハードディスクを通常よりも余分に内蔵して構成するため、当然使用する機械の数も増加します。

機械が増えるということは構成が複雑になり、その分障害ポイントが多くなってしまいうことにもなります。

（ただし「一基のハードディスクと比較した場合」ということで 決して故障が頻発するというような意味ではありません。）

いかがでしたか？ ちょっとややこしくなってしまったかもしれませんが、マシンの機能や仕組みを、詳しく理解していただく必要はないかと思っておりますので、今後社内のデータ管理など見直しの機会がありましたら、ちょっと思い出して頂くだけでもイメージしていただき易いのではと思います。

【編集後記】

うだるような猛暑の中、7月25日26日の両日、

今年も日本全国から、約900チーム5,000人以上の少年剣士達が集結し、日本武道館で全日本少年少女剣道錬成大会が開催されました。

お姉ちゃんは選手として、弟君も補員として本大会に出場させて頂きました。

惜しくも沖縄の強豪チームに惜敗しましたが、この大舞台で遠い地の仲間たちと剣を交えることができたことは、とても良い経験となったことでしょう。

全国のみならず、お疲れ様！カッコよかったよ！

開会式での観客席からの壮観な風景。



大舞台で琉球剣士と剣を交える娘。



わがチームはこのあたりに..



それではまた次回秋号でお会いしましょう！！